

春日市指定管理者導入施設の業務実績評価【対象年度:令和3年度】

1 基本情報

施設名	老人福祉センターナギの木苑
指定管理者	社会福祉法人 春日市社会福祉協議会
指定期間	令和2年4月1日から令和5年3月31日まで(3年間)
担当所管	高齢課高齢者支援担当

2 施設情報(休館など)

<ul style="list-style-type: none"> <li>大雨警報発令に伴い、令和3年8月12日午前9時40分から8月15日まで臨時休館。</li> <li>台風14号接近のため、令和3年9月17日臨時休館。</li> </ul>
---

3 利用者数

指定期間	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目
年度	令和2年度	令和3年度	年度	年度	年度
			前年度比	前年度比	前年度比
利用者数	合計 24,518人	27,998人	114%		
施設内訳					

4 履行確認項目への評価

分類	履行確認項目	評価の視点	確認内容	評価	特記事項
施設維持管理	清掃	適正に実施されているか	・事業報告書 ・現地確認 ・利用者アンケート結果	◎	通常の清掃活動に加え、新型コロナウイルス感染症予防対策のため、施設内の手指が触れる場所や共有物品の消毒管理を密に行っている。利用者アンケートによると、施設の清潔度に対して、「満足」が54.5%、「おおむね満足」が36.6%と、高く評価されている。
	設備保守点検	・適正に実施されているか ・事故等が発生していないか ・不具合の対応は適切か	・実施実績の記録(月次報告書添付資料) ・事故の発生の有無 ・施設状況の把握	○	
	警備	・適正に実施されているか ・事故等が発生していないか	・実施実績の記録(月次報告書添付資料)	○	
	小規模修繕	・適正に実施されているか ・不具合の対応は適切か	・月次報告書 ・施設状況の把握	○	
運営業務	運営状況	・公共性・公平性を確保しているか ・事業計画等どおり実施しているか	・実施実績の記録(月次報告書) ・事業報告書 ・利用者アンケート結果	○	カラオケをはじめ、発声を伴う事業は期間を通してできていないが、書道教室やソフトダーツ教室など、新たな取組みも試みている。医療従事者等の外部講師による専門性の高い講座を開催し、利用者の健康維持・介護予防に寄与している。また、ナギの木苑職員自らが講師となり、介護予防運動教室も実施している(年間12回)。
	サービス水準の維持	・サービスの水準を維持する努力はなされているか ・課題解決の努力をしているか	・市と指定管理者との定例協議 ・利用者アンケート結果	◎	利用者アンケートにおいて、施設・設備を利用された感想として「満足」が44%、「おおむね満足」が42.1%、また、職員の対応・マナーに対する感想として、「満足」が62.9%、「おおむね満足」が27.2%と、高く評価されている。
	利用状況の把握	適切な施設の利用状況か	・市と指定管理者との定例協議 ・月次報告書	○	
状経況理	収支決算状況	・適正に執行されているか ・管理コストが上昇していないか	・事業報告書(収支状況報告) ・予算と決算の比較	○	
運営体制	人員の適正な管理	・人員の適正な配置 ・継続的なレベルの維持に努めているか	・人員の配置状況・勤務体系 ・資格を有する人の配備	○	
	利用者の苦情・要望等の対応体制	苦情等への対応は適切か	・苦情・要望への対応体制の有無 ・月次報告書 ・アンケート結果報告書	○	
	危機管理体制の確保	事故・災害発生時の対応はできているか	・訓練等の実施実績 ・指定管理者作成緊急・災害時対応マニュアル	○	
	関係機関・地域との連携体制	連携を図るための組織・体制を整えているか	・定期的な情報交換等の開催実績 ・月次報告書	○	
その他	相互扶助活動の推進	適正に実施されているか	・事業報告書 ・月次報告書	○	・ナギの木苑で活動するボランティアを養成する講座を実施した(新規登録:2名) ・ボランティアの定例会を11回実施した(定例会で苑内装飾も実施) ・ボランティアによる苑内実施事業運営補助(109事業)

5 加点項目への評価

評価内容	特記事項
新型コロナウイルス感染症への適切な対応及び徹底した感染予防対策の実施	指定管理者として、法人内で新型コロナウイルス感染症の感染拡大予防の基本的な考え方が明確に示されており、徹底した対策が実施されている。利用者アンケートによると、ナギの木苑の感染拡大予防対策について、「満足」が56.4%、「おおむね満足」が41.1%と、高い評価がされている。

6 総合評価

評価	コメント
A 優れている。	施設の老朽化が著しく進む中、日常的な点検業務を適切に行い、必要な修繕を速やかに実施することで、支障なく運営を継続しており、同時に丁寧な清掃を実施することで、清潔度が高く評価されている。また、現指定管理期間においては、新型コロナウイルス感染症による多大な影響を余儀なくされているが、重症化リスクが高い高齢者が集う場として徹底的な感染対策を実施しつつ、制限がある中でも利用者が楽しんで過ごしてもらおうと、健康増進事業や介護予防事業、その他の交流事業をボランティアと協力し、工夫を凝らして実施したことも高く評価できる。